

広報

おおい

題字 作家 水上 勉



力を合わせて

町民体育大会（関連記事 8 ページ）

11

Nov. 2011
No.67

平成22年度決算報告



お問い合わせ 総務課 ☎ 77・1111

平成22年度会計別決算額

会計	歳入	歳出	差引	
一般会計	122億2,066万円	112億8,591万円	9億3,475万円	
特別会計	後期高齢者療 医	8,782万円	8,744万円	38万円
	国民健康保険	7億9,856万円	7億9,856万円	—
	国民健康 保険診療	1億0,729万円	1億0,326万円	403万円
	介護保険	7億2,656万円	7億2,184万円	472万円
	介護サービス	1,124万円	1,124万円	—
	簡易水道	7億0,113万円	7億0,113万円	—
	農業集落排水	4億4,254万円	4億4,254万円	—
	特定環境保全 公共下水道	1億2,377万円	1億2,377万円	—
合計	152億1,957万円	142億7,569万円	9億4,388万円	

※実際の決算額は円単位ですが、分かりやすくするため万円単位で表示しています。

平成22年度決算が9月の定例町議会で認定されました。町が行っている事業は、皆さんの納めた税金や国・県からの補助金などで賄われています。決算は、これらのお金の使い方をもとめたものです。

一般会計とは、福祉や教育、道路の整備など、皆さんの身近なものに使われる経費を計上したものです。町税や地方交付税を主な財源としており、町の運営の中心となる会計です。

特別会計は、後期高齢者医療事業など特定の事業について、特定の歳入をもって行う会計です。

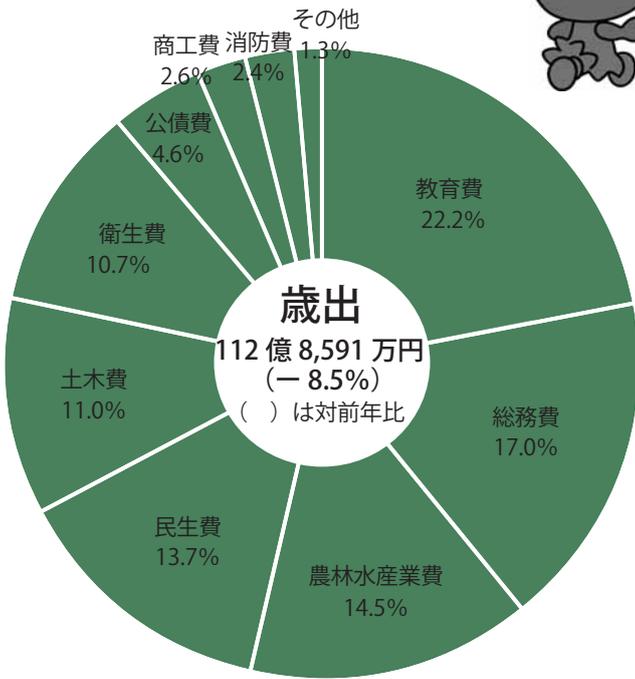
各会計の決算は表のとおりです。

決算収支については、一般会計の歳入歳出差し引き額は9億3,475万円ですが、このうち平成23年度へ繰り越す事業費の充当財源として、2億8,739万円を差し引いた実質収支は6億4,736万円となり、剰余金については、このうちの3億5,200万円を減債基金に積立て、残りの2億9,736万円を平成23年度へ繰り越し措置を行いました。

【用語解説】

- 自主財源・依存財源
町が自主的に調達するお金かどうかによって歳入を区分したものです。町税や保育料・使用料などが自主財源で、国県支出金や地方交付税などの依存財源と区分されます。
- 減債基金
町債の償還を計画的に行うために設けられています。
- 財政健全化判断比率
自治体財政の透明化をはかるため、公表が義務付けられた「実質赤字」「連結実質赤字」「実質公債費」「将来負担」の四つの比率のこと。数値が基準を超えると、国から健全化計画の策定を求められる「早期健全化団体」や、自主的な財政運営が制限される「財政再生団体」となります。
- 資金不足比率
簡易水道、下水道事業など公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すもの。
- 実質赤字比率
単年度の収支においての普通会計の歳出超過の割合を示す指標。
- 連結実質赤字比率
単年度の収支において、普通会計と公営事業会計を含めた会計全体の歳出超過の割合を示す指標。
- 実質公債費比率
借入金の返済や利払いにどの程度かかっているかを示す指標。標準的な財政規模に対する公債費等の割合です。
- 将来負担比率
標準的な財政規模に対する普通会計、公営企業会計、第3セクターなどがもつ負債等将来負担が想定されるものの総額の割合です。

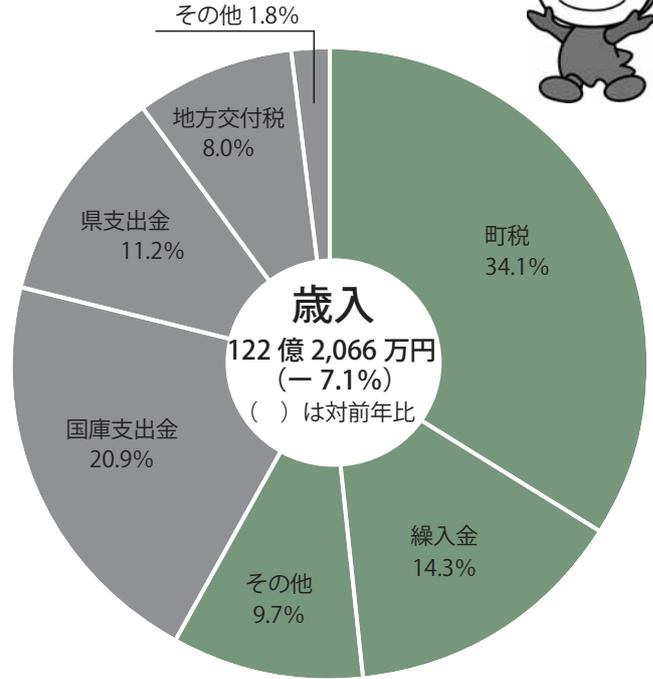
一般会計歳出構成比



平成22年度一般会計歳出内訳

内 訳	決算額
教育費 小・中学校の運営や社会教育などの経費	25億0,637万円
総務費 町の一般的な管理事務経費、企画・財務、選挙などの経費	19億2,148万円
農林水産費 農林業や水産業の振興などの経費	16億3,137万円
民生費 安定した社会生活を保障するための経費	15億4,649万円
土木費 道路、河川、港湾、町営住宅などの整備・維持管理経費	12億4,015万円
衛生費 健康で衛生的な生活環境を守るための経費	12億1,144万円
公債費 過去の借入金の返済金	5億1,919万円
商工費 商工業や観光の振興などの経費	2億8,880万円
消防費 若狭消防組合の運営にかかる経費	2億7,414万円
議会費 議会の運営、活動にかかる経費	9,256万円
労働費 労働者福祉施策などを行うための経費	4,950万円
災害復旧費 災害によって生じた被害の復旧に要する経費	442万円
総 額	112億8,591万円

一般会計歳入構成比



平成22年度一般会計歳入内訳

内 訳	決算額
町税 町民税や固定資産税など	41億6,786万円
繰入金 基金(積立金)繰入金など	17億4,849万円
繰越金 前年度から持ち越したお金	5億1,586万円
財産収入 土地売却収入など	9,034万円
使用料および手数料 町営住宅使用料、ごみ・し尿処理手数料、各施設の使用料など	5,763万円
分担金および負担金 保育料、養護老人ホーム入所者負担金等	5,418万円
その他 寄付金や諸収入など	4億7,145万円
国庫支出金 特定の目的のために国から交付されるお金	25億5,329万円
県支出金 特定の目的のために県から交付されるお金	13億7,007万円
地方交付税 町の財政力などに応じて国から交付されるお金	9億8,159万円
その他 地方消費税交付金、地方譲与税など	2億0,990万円
総 額	122億2,066万円

自主財源 (58・1%)
依存財源 (41・9%)

その他(上記一般会計歳入構成比円グラフ)

いろいろな事業を行いました。

- ・小学校校舎等改修事業
2億7,428万円
- ・名田庄総合施設整備事業
12億8,480万円
- ・農産加工施設整備事業
3億3,255万円
- ・林産加工施設整備事業
4,245万円
- ・有害獣侵入防止柵設置事業
1,805万円
- ・農作物鳥獣害対策事業
4,034万円
- ・鳥獣被害防止対策事業
1,064万円
- ・藻場造成事業
2,019万円
- ・漁業集落環境整備事業
2,421万円
- ・子ども手当支給事業
1億5,164万円
- ・し尿処理施設整備事業
4,492万円
- ・うみんぴあ大飯事業
4億8,122万円
- ・リサイクル社会形成推進事業
3,355万円
- ・東北地方太平洋沖地震災害復旧支援事業
3,211万円

財政健全化判断比率による現状

地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、町の平成22年度決算について、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）と公営企業会計（おい町では簡易水道事業と農業集落排水事業、特定環境保全公共下水道事業それぞれの会計をいいます）の資金不足比率を算定しましたのでお知らせします。

いずれの比率も、国の基準をクリアしており、町の財政は十分に健全性が保たれています。

財政健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
おい町の算定比率	— (黒字となるため)	— (黒字となるため)	7.4	— (※)
前年値	— (黒字となるため)	— (黒字となるため)	8.2	— (※)
早期健全化基準	14.86	19.86	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	35.00	35.0	

※表中の「—」は将来負担すべき額に対して、基金など充当可能な財源や将来見込まれる収入の合計額が上回っているため。

資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0
特定環境保全公共下水道事業特別会計	—	20.0
農業集落排水事業特別会計	—	20.0

※資金不足比率「—」は資金不足がないため。

前年値は、平成21年度決算に基づく各比率の算定結果です。

総括

歳入

前年度と比較して減少

一般会計の決算状況を見ると、歳入は122億2,066万円で前年度と比較すると7.1%減、金額にして約9億3,000万円の減となりました。主な要因としては、地方交付税および繰入金とともに大幅な減となっています。町税を中心とする自主財源の割合が58.1%で、依存財源は41.9%となっています。

歳出

教育費が大きく増、土木費が大きく減

歳出は、112億8,591万円で前年度と比較すると、8.5%減、金額にして約7億9,000万円の減となりました。内訳をみると、教育費において、10月1日にオープンした里山文化交流センターの建設工事や、名田庄小学校校舎の耐震工事の実施により、前年比147.5%の増、金額にして約15億円増加していますが、土木費において、うみんぴあ大飯の整備が完了し、工事の経費が大幅に減少したため、前年比66.8%の減、金額にして約24億円の減少となっています。

町民一人に使ったお金は約127万円

平成22年度の歳出総額を今年3月31日時点の町の人口で割ると、1人あたりに使ったお金は約127万円になります。

10月から「子ども手当」が変わります 申請をお忘れなく！

お問い合わせ
住民福祉課 77・1111



10月分からの子ども手当支給額について

【手当の月額】（平成23年10月分から平成24年3月分）

- ・0歳～3歳未満 ……15,000円（一律）
- ・3歳～小学校修了前 ……10,000円（第3子以降は15,000円）
- ・中学生 ……10,000円（一律）

※10月分から1月分の手当は平成24年2月に、2月・3月分の手当は平成24年6月に支給されます。

10月分からの子ども手当を受け取るためには

10月分からの子ども手当を受け取るには、これまで子ども手当を受け取っていた方も含め、**対象のお子さんを持つ全ての方について、申請が必要**となります。（公務員の方は勤務先へ申請）平成24年3月までに申請をすれば、10月分からの子ども手当を受け取ることができます。

※引き続き、支給対象となる方へは請求書類を送付しますので、担当窓口にて手続きしてください。

！ご注意ください

以下の方は速やかに申請してください。

（3月までに申請しても遡って受け取れません。）

- ・10月以降に他市町村へ転居した方
- ・10月以降にお子さんが生まれた方
- ・10月以降に他の市町村へ転居した方は、転出した日（転出予定日）の次の日から、10月以降にお子さんが生まれた方は、お子さんが生まれた日の翌日から数えて15日を経過するまでに必ず申請してください。

住基カードはとっても便利です

住基カードは、県内にある証明書自動交付機でスピーディーに住民票の写し・印鑑証明書・所得課税証明書を取得することができます。（窓口時間外や休日も利用可）

そのほか、写真付きの住基カードの場合は、公的な身分証明書として利用することができます。

また、住基カードで「公的個人認証サービス」を提供できるため、電子申告等で使用される「電子証明書」としても利用できます。

※申請時に厳格な本人確認を実施しています。

嶺南地域の証明書自動交付機の設置場所	
おおい町	総合市民センター（1階ロビー）
高浜町	高浜町役場（正面玄関）
小浜市	おばまショッピングセンター
若狭町	PLANT-2
※他嶺北地域 18カ所	



お問い合わせ 住民福祉課 77・1111

ひとりで悩んでいませんか？

全国一斉「女性のホットライン」強化週間
11月14日(月)～11月20日(日)

職場における男女差別、セクシュアル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力……。ひとりで悩まず、電話してください。

「女性の人権ホットライン」は、悩みを持った女性が気軽に相談できる専用の電話相談窓口です。女性の人権問題に詳しい法務局職員または人権擁護委員が相談に応じます。

受付時間 11月14日～18日
午前8時30分～午後7時
11月19日～20日
午前10時～午後5時

☎ **0570・070・810**
（全国共通 人権相談ナビダイヤル）



ひとりで悩まず
相談してください。

福井地方法務局・福井県人権擁護委員連合会
（問合せ） 0776・22・5090（内線3642）



地域のカルテ

名田庄診療所長 中村伸一

被災地支援 その1 〜登米市から南三陸町へ〜

9月22日からの8日間、休日と夏休みを利用して被災地の支援に行ってきました。前半は登米市と南三陸町でした。

2名で、しかも南三陸町から津波の被災者が避難してきたため、診療所の業務量は一気に増えています。

よかったのは、登米診療所は9月20日に新築移転したので、真新しいきれいな施設でした。平成11年にあつとほくむいきい館がオープンしたころを思い出しました。つらかったのが、この診療所はとも患者さんが多いことでした。なんと午前中で60人も診察しました。疲れましたが、常勤医の負担を少しは軽減したので、お役に立てたかもしれません。

次に行ったのは、南三陸町の南三陸仮設診療所です。ここは、公立志津川病院が再開させたプレハブの診療所です。

志津川病院の被害は悲惨でした。5階建ての病院のうち4階まで津波に飲み込まれてしまい、300名が屋上や5階に避難しましたが、患者を避難させようとした職員3名が、また入院患者109名のうち74名が死亡しました。

危機的な状況の中で、内科医の菅野武医師（31歳・自治医科大学卒）は屋上などに避難した患者さんたちの診療

にあたり、震災3日後に自分が救出されるまで医療行為を続けました。その後、出産のため仙台市内にいた奥さんの元に駆けつけ、震災5日後にお子さんを授かったニュースは、国内どころか世界中に発信されました。その結果、米国タイム誌で「世界でもっとも影響力のある100人」に選ばれています。

菅野医師は現在、南三陸町を離れて東北大学大学院に在籍しているため、会うことができませんでしたが、報道によると「特にすごいことをしたというよりは、死を覚悟したときに悔いを残さないように、一所懸命やるしかない」という気持ちをスタッフと共有して過ごしただけ」と発言しています。自らも死を覚悟したような状況の中で、パニックに陥らず冷静に判断し、医療者として職務を全うする姿勢には、頭が下がります。

菅野医師ほど話題にはなりません。が、実際に震災後の医療をコーディネートし、仮設診療所の開設を指揮したのは、同院内科部長の西澤匡史医師（38歳・自治医科大学卒）でした。彼から聞いた話は、次回につづきます。

いちばん

なごみ診療所



診療放射線技師 海透 史郎

「医療用語・病院の言葉」

皆さんは医師や職員との会話の中で言葉の意味がよく分からなかったということはないでしょうか。医師や職員は、難しい医療用語を分かりやすく、噛み砕いて説明しようと努力していますが、なかなか伝わらないことがあります。

そんな時に役に立つのが、「病院の言葉」を分かりやすくする提案という報告書です。約2年前に作成された若干古い情報ではありますが、国立国語研究所が発表

しています。「存じてでしょうか？これは医療関係者を対象に作成されたのですが、分かりやすく解説されていますので皆さまにも十分参考になると思います。例えば、重篤・浸潤といった言葉やインフォームドコンセント・QOLといった新しい用語について書いてあります。

興味のある方は、無料で公開されていますのでインターネットで検索してみてください。

【老人保健施設からお願い】

これまでより地域の皆さまから不要になった「古布」などを提供いただき、施設では有効に活用しております。

今後とも、ご家庭で不要となった物品がございましたらご協力をお願いいたします。

なごみ診療所 ☎77・2753

介護老人保健施設 ☎77・3184

※健康保険証は、月に1度必ず窓口へお見せ下さい。

※診察予約などの電話受付は、8時30分から17時までです。

★なごみ診療所の外来診療予定表や診療変更のお知らせなど、ホームページでご覧いただけます。ご利用ください。



地域包括支援センター通信



ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の方の「もしも…」のときに備えて

『救急医療情報キット支給事業』を始めます。

救急医療情報キットとは

65歳以上のひとり暮らし高齢者等の安全・安心を確保することを目的に、かかりつけ医、持病、ご親族の連絡先など救急時に必要な情報を容器に入れて冷蔵庫に保管し、万一の救急時に備えるものです。



救急医療情報キット

救急医療情報キットの保管

救急医療情報キットは冷蔵庫に保管します。

冷蔵庫は、駆け付けた救急隊員がすぐにキットを探し出すのに最適な場所です。

ほとんどのお宅で冷蔵庫は台所にあるので、キットがどこにあるのかすぐに分かります。

また、救急隊が発見しやすいように、玄関ドアの内側、冷蔵庫、保管容器にステッカーを貼ります。

救急医療情報キットの保管場所



冷蔵庫
扉の内側

対象者

- ・ 65歳以上のひとり暮らし高齢者
- ・ 65歳以上のみの高齢者世帯

対象の方で救急医療情報キットを希望される方には、民生委員の方から申請書と救急医療情報シートを配布していただきます。

※詳しくは、地域包括支援センターまでお問合せください。

問い合わせ??

お気軽にご相談ください

保健福祉センターなごみ内

地域包括支援センター ☎ 77・2770

あっとほ〜むいきいき館内

保健福祉室

☎ 67・2000



超一流の腕に酔いしれました

スーパー太鼓トリオ・超ド級 LIVE ツアー 2011

日本の太鼓界をリードするヒダノ修一さん、林田ひろゆきさん、佐藤健作さんの3人による「スーパー太鼓トリオ」がおおい町にやって来ました。この日集まった約400人の聴衆は超一流の太鼓の音色に聞き入り、大きな感動が会場に沸き起こりました。町の和太鼓グループ「大飯プレイズ」との共演もあり、演奏終了後は大きな歓声と拍手に包まれました。

(10月2日 総合市民センター)



さわやかにスポーツの秋!

おおい町民体育大会

今年も、各地区が一丸となり、熱い戦いが繰り広げられ、幼児から高齢者まで、元気いっぱいスポーツの秋を楽しみました。

(10月9日 総合運動公園・多目的グラウンド)



老人クラブ連合会スポーツ大会
(9月22日 総合運動公園・体育館)



保育所合同運動会
(9月23日 総合運動公園・多目的グラウンド)



消防団秋季訓練
(10月2日 きのこの森)



大飯地域敬老会
(10月5日 総合運動公園・体育館)



わんぱく広場
(10月8日 名田庄保育園)



里山文化交流センター竣工式 いよいよオープン

名田庄山村開発センターの老朽化に伴い、生涯学習の拠点施設として新築工事が進められていた里山文化交流センターが完成し、竣工式が行われました。

式典では、勇粋連による名田庄太鼓や、記念アトラクションとして、県に無形民俗文化財として指定されている「下村の獅子舞」が出来上がったばかりの大ホールで公演されました。これから町内外を問わず、文化交流の場として幅広く利用されることが望まれます。（10月1日 里山文化交流センター）



清々しい秋空の下で 第6回おおい健康マラソン

6回目となった今年は682人がエントリーしました。

選手宣誓を務めたのは、山本花音さんかのんと楓恋さんかれん（名田庄小5年）の双子の姉妹。緊張しながらもしっかりと宣誓し、競技が幕を開けました。

自己記録に挑む本格的な人、仲間と一緒に走りを楽しむ人、励まし合っている親子、それぞれが自分のペースでゴールを目指しました。沿道の家族や友人、大勢の町民の温かい声援を受け、ゴールしたランナーたちは成績に関わらず晴れやかな表情でした。

（9月25日 あきない館周辺）



地元が創る祭り 久坂奉納太鼓

伝統芸能である大太鼓文化の保存、育成と継承を図り、地区民の親融和を深め、明るい地域づくりを目指すことを目的にはじまったこの祭り。3年毎に開かれ、今年でちょうど10回目を迎えました。地元小による大太鼓や、お神輿、「棒振り」と呼ばれる武闘など多彩な催しが神社はたくさんの人で賑わいました。（10月2日 苅田彦神社）



若洲人形座公演「越前竹人形」
 11月19日(土)・20日(日) (開場) 13時30分 (開演) 14時

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

ミニバスケットボール教室

1日(火), 8日(火), 10日(木), 15日(火), 17(木)
 22日(火), 24日(木), 29日(火)

19:30 ~ 21:00

場所 名田庄体育館

対象 名田庄小学校5, 6年生

※事前申し込み必要



多聞の会

5日(土)

19:30 ~ 22:00

講師 宮下晴輝(大谷大学教授)

話題 生老病死一東日本大震災に思う

秋の写真教室

13日(日)

9:00 ~ 12:00

指導者 知見治氏

参加費 無料(但し、コーヒーなどの実費が必要)

※事前申し込み必要



第5回

生涯学習講座

10日(木)

19:30 ~ 21:00

治癒力を高める「整体健康法」

「自分の健康は自分で守る」

講師 上野 透氏

場所 総合市民センター

愛護センター

大飯支部巡回指導

15日(火), 30日(水)

17:00 ~

場所 JR若狹本郷駅周辺

文化少年団活動

26日(土)

13:30 ~ 15:00

場所 総合市民センター

名田庄図書館

☎ 67-3703

ブランケットファミリー

6日(日)

10:00 ~ 11:30

内容 工作・おはなし会

ブックスタート

6日(日)

10:00 ~ 10:30

読書会

「源氏物語を読む会」

10日(木)

13:30 ~ 15:00

布絵本の会

14日(月)

9:30 ~ 11:30



えほん勉強会

20日(日)

9:30 ~ 11:30

大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

ボランティア講習会

2日(水)

時間 10:00 ~ 14:00

講師 坪川 祥子氏

対象 一般

読書会・文学散歩

20日(日)

10:00 ~ 15:00

場所 小浜市内

対象 一般

布えほんサークル活動

20日(日)

13:30 ~ 15:30

対象 一般

ブックスタート

24日(木)

13:00 ~ 14:30

場所 保健センターなごみ

演じ手 図書館ボランティア

音楽とお話を楽しむ会

29日(火)

11:00 ~ 11:30

演じ手 図書館ボランティア

対象 0歳児~

企画展「映画ポスター展」

10月29日(土)

~ 12月4日(日)

※入館無料

おしらせ

さわやかライフ講座 12月2日(金)開催

今年の講師は落語家の桂七福さん。
 桂さんは昭和40年1月17日生まれ
 四代目桂福団治一門の上方落語家。
 小・中学生時代に本人が受けた「イジメ」体験本「うわごと」を教育出版社より発刊。この頃から、人権をテーマにした講演活動を始める。「堅苦しい講演より

も、同じ講演時間をすごしていただけるなら笑顔を保ちながら、時には少ししみりなりながら、そして、大切な何かをそれぞれに感じ取って気づいてほしいなあ…」ということです。
 会場 総合市民センター 大ホール
 開演 午後7時30分



中央公民館

(総合町民センター) ☎ 77-1150

英会話教室

1日,8日,15日,22日,29日(火)

◆幼児・児童コース
19:30～20:15

◆一般コース
20:30～21:30

講師：ローラ・アレン氏
センテノ・レベッカ氏

フラワーアレンジメント教室

4日(金)

19:30～21:00

講師 柿本 紀子氏

参加料 2,000円(材料代)

日本の童謡を歌おう

12日,19日(土)

13:30～15:00

講師 中尾 雅子氏

フラメンコ教室

10日,24日(木)

20:00～21:30

講師 石田 ちなみ氏

佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

絵手紙教室

12日,26日(土)

13:00～15:00

講師 渡辺 淳氏

※事前申し込み必要

暦会館・佐分利公民館連携講座

第6回暦教室

13日(日)

10:00～11:30

講師 暦会館 藤田館長

申込 佐分利公民館

第6回やさしい歴史教室

20日(日)

10:00～11:30

講師 暦会館 藤田館長

内容 古事記⑥

※事前申し込み必要



大島公民館

(はまかぜ交流センター) ☎ 77-3011

フィットネス教室

6日(日),12日(土)

20日(日)

10:00～11:30

2日(水),8日(火)

10日(木),15日(火)

17日(木),30日(水)

19:30～21:00

講師 アクアスポーツ(株)

対象 一般

ゲートボール教室

19日(土)

13:30～17:00

対象 一般



町民青戸ロードレース

23日(水)

時間 8:30～9:00 受付

9:15～ 開会式

場所 総合運動公園体育館前



おい町民文化祭 テーマ「絆」

5日(土) 9:00～21:00

6日(日) 9:00～16:00

- 作品展
- 文化少年団活動展示
- お茶席
- フリーマーケット
- 模擬店
- 盆栽講習
- 実演体験
- 舞台発表

場所 総合町民センター

※詳しくはチラシで・・・



おい町民劇団 おおいなる一座公演

演目 「つばき娘 おりん」

時間 19:00～21:00

場所 総合町民センター 大ホール

5日(土)

活動日記

佐分利地区ミニ文化祭(佐分利公民館)

今年の「佐分利地区ミニ文化祭」は9/17(土)～19(月)の3日間、佐分利公民館で開催しました。

このミニ文化祭は、自主的学習活動の発表の場として、また参加者全員で創る文化祭を目指して平成22年度から始め、今年で2回目となりました。

佐分利公民館で活動しているサークルや佐分利地区住民の個人の作品展示をはじめ、暦会館の藤田館長による歴史教室、壁面アート親子コンクールや体験教室を行い連日大勢の方がご観覧されました。

来年度以降は「佐分利地区文化祭」として継続開催していく計画です。



場所 料金

若州一滴文庫 2,000円(全席自由)
0770772445

お知らせ

NEWS & INFORMATION

■おおい町役場
TEL 77-1111 (代)
(教育委員会事務局)
☎ 77-1150

■名田庄総合事務所
☎ 67-2222 (代)

■保健福祉センター「なごみ」
(なごみ保健課)
☎ 77-1155 (代)

■あっとぼ〜むいきいき館
(保健福祉室)
☎ 67-2000 (代)

■iネットぴあプラザ
(電子情報課)
☎ 77-9030

町内交通事故発生状況 (平成23年9月30日現在)

人身	8件
死者	0人
傷者	12人
物損	118件
死亡事故 ^{ゼロ}	0件
連続日数	466日

人権相談

里山文化交流センター
11月16日(水) 13時~15時
日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じています。相談無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

11月11日から17日は

「税を考える週間」

今年のテーマは「税の役割と税務署の仕事」です。

「税」の仕組みや目的を理解し、より深く「税」について考えてみませんか。

また、次のとおり、「税金展」を開催します。中学生および高校生の作文・賞作品の展示のほか、税に関するパネル展示や分かりやすい資料をそろえています。

とき 11月11日(金)~17日(木)
ところ 若狭図書館学習センター

問 小浜地区税務協議会
(小浜税務署)

☎ 52・6506

無料税務相談会を開催

この機会にぜひ、税のお得な情報について相談してみませんか。

とき 11月15日(火) 10時~16時
ところ 若狭図書館学習センター

問 北陸税理士会小浜支部
小浜地区税務協議会

☎ 52・6506

特別給付金の支給について

次の戦傷病者等の妻の方に特別給付金が支給されます。

・平成15年4月2日以降に戦傷病者等と結婚された妻または同日以降、戦傷病者等と第5款症以上の戦傷病者等となられた方の妻であって、平成23年4月1日において戦傷病者等である夫が第5款症以上の増加恩給等を受けていた方。

「第18回特別給付金」または「第20回特別給付金」の受給権を取得した妻であって、戦傷病者等である夫が平成15年4月1日から平成18年9月30日までの間に公務傷病以外の原因により死亡された方。
請求期間：平成23年10月1日~平成26年9月30日

問 住民福祉課

☎ 77・1111

高齢者のインフルエンザ予防接種が始まりました

町では65歳以上の方を対象に、インフルエンザ予防接種を実施します。接種期間は平成23年12月30

日までです。対象になる方には案内文をお送りしていますので、希望される方は指定の医療機関で受けてください。

また、60歳以上65歳未満の方で、心臓・じん臓・呼吸器の機能に日常生活が制限されるほどの障害がある方も対象になります。詳しくはお問い合わせください。

問 なごみ保健課

☎ 77・1155

民生児童委員の交代について

担当地区 父子
氏名 四方英一
任期 平成23年10月13日~平成25年11月30日

問 おおい町民生委員児童委員協議会 事務局

☎ なごみ保健課 ☎ 77・1155

最低賃金の改定について

福井県の最低賃金が平成23年10月1日から時額684円に改定されました。県内で働く全ての労働者とその使用者に対して適用されます。

福井労働局労働基準部賃金室
☎ 0776・22・2691

問 自衛官の募集について

募集種目

1. 高等工科学校生徒(推薦)
2. 高等工科学校生徒(一般)

資格

中卒(見込含)17歳未満の者
※1については中学校長の別途推薦が必要ですが。

受付期間

1. 11月1日(火)から12月16日(金)
2. 11月1日(火)から1月6日(金)

※詳しくはお問い合わせください。

問 自衛隊敦賀地域事務所

☎ 0770・23・2026

「わな」による狩猟期間が拡大されました

鳥獣害の増加に伴い、ニホンシカ、イノシシの「わな」による狩猟期間が11月1日から拡大されました。(従前は11月15日) 山に入るときに

11月は児童虐待防止推進月間です!

もしかして虐待?と思ったら、ご連絡ください!たとえば、「長時間子どもの泣き声がする」「ひと晩中、外に子どもを放り出している」など
あなたの電話が子どもを救います!



子ども虐待防止オレンジリボン

住民福祉課 ☎ 77・1111
24時間ダイヤル ☎ 0776・24・3654

問 県庁自然環境課

☎ 0776・20・0306

☎ 0776・20・0414

は十分に注意していただき、以下の3つの点にご協力ください。
1. 野山で、シカやイノシシを捕獲する「わな」を見つけても、絶対に近づかない。
2. 登山道からはずれない。
3. 野山では、目立つ色の服装を着用する。

みちしるべ

11月の運気 (11月8日～12月6日まで)

三碧木星
 本月の運気は、やや厳しさはあるが正道をすすめば成果は求められる。邪念を取り去り総論は極力避ければ運命の岐路も自ずとさまる。先輩は大切に。

二黒土星
 本月の運気は、引き続き向上しつつある。多少の無理もやむをえぬ行動を開始。しかし急激な行動は危険を伴う慎重さが必要。運気が未熟であることを心せよ。

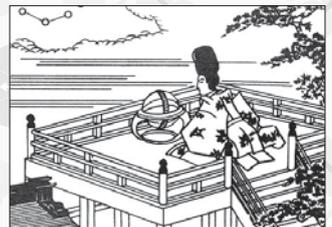
一白水星
 本月の運気は、衰運に向かいつつある。決して無理をせず成り行きに任ずるも方策。しかし消極策は禁物。時機をみての前進も必要。見極めが肝要。

☆一白水星	明42生/大7生/昭2、11、20
☆二黒土星	明41生/大6生/昭1、10、19
☆三碧木星	明40生/大5、14生/昭9、18
☆四緑木星	大4、13生/昭8、17、26
☆五黄土星	大3、12生/昭7、16、25
☆六白金星	大2、11生/昭6、15、24
☆七赤金星	大1、10生/昭5、14、23
☆八白土星	明44生/大9生/昭4、13、22
☆九紫火星	明43生/大8生/昭3、12、21
	30、31、41、42、43、44、27、28、29
	39、40、50、51、52、53、36、37、38
	48、49、59生/平5、14生、23生
	57生/平3、12、21生
	45、46、55生/平1、10、19
	54、63生/平9、18生
	47、56生/平2、11、20

六白金星
 本月の運気は回復し、前途も見えてくる。十分な準備の上で進むことが肝要。安易な計画は成果に結びつかない。独走は止め上司によく相談のこと。

五黄土星
 本月の運気は、至って平穏な月ゆえ、あまり大きな問題には立ち入らぬ方が安全。この際にじっくり身辺の小事をかたづけ置いて置くのが賢策。投資は控えること。

四緑木星
 本月の運気は、平穏な日々が多いが、物事故障齟齬を招きやすい月でもある。大きな行動は見合わせ堅実な作業が効果を得る。万事控えめに油断なく。



九紫火星
 本月の運気は、順調な上昇を見せており、何事も調子よく進行する。あまり細かいことにはこだわらず、堂々と正道を進むことが何よりも大切。

八白土星
 本月の運気は、身体に異常を感じるほど不安定な空気の月。精神的にも十分な健康が必要となる。甘言に惑わされず本来の自分を見直すこと。

七赤金星
 本月の運気は、平穏になり動きも大きなものはない。むしろ何事も控えめの方が順調に進みそう。過激な行動は周囲を混乱させることになる。

※立春が新しい年の第1日となるため、1月と2月上旬生まれは前の年の運気とみます。 ～暦会館提供～

個人住民税は特別徴収の実施を！

問 税務課 ☎ 77・1111

事業者の方
 従業員の所得税は給与から源泉徴収しているけれど、住民税は徴収していない、ということはありませんか？

従業員の方
 毎月の給与から、住民税が特別徴収されていますか？

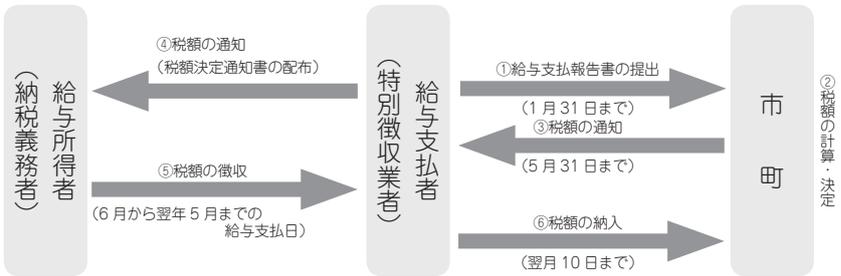
★個人住民税の特別徴収とは
 事業者（給与支払者）が、所得税の源泉徴収と同様に、従業員（給与所得者）が納めるべき税額を毎月の給与から徴収し、従業員の住所地の市町に納入する制度です。

★特別徴収のメリット
 納税のために金融機関などに向かう手間が省け、納め忘れがなくなります。また、年4回の普通徴収（納付書で納付）に対し、特別徴収は年12回なので、1回あたりの負担額が小さくなります。

★事業者の負担軽減
 従業員ごとの税額は、町で計算してお知らせしますので、所得税のように年末調整をするなどの手間がかかりません。

★所得税の源泉徴収義務者は、個人住民税についても特別徴収の義務があります。
 地方税法により、給与を支払う事業者で所得税の源泉徴収の義務のある方は、原則として特別徴収義務者として従業員の住民税の特別徴収を行うこととなっています。

従業員の個人住民税は、事業者が毎月徴収し、従業員の住所地の市町に納めなければなりません。



空冷式非常用発電装置の設置について

大飯発電所では、福島第一原子力発電所事故を踏まえた地震・津波対策として、電源車(500~610kVA)を設置していましたが、今回、空冷式非常用発電装置(1,825kVA)を各号機に2台、全8台設置し、平成23年10月1日から運用を開始しました。これにより、事故時における対策の多様性を図ってまいります。

<電源車>

- 500～610kVA
- 炉心冷却に必要な監視機能の確保
- [対象設備]
 - ・計器用電源
 - ・ほう酸ポンプ等

<空冷式非常用発電装置>

- 1,825kVA
- (各号機2台)
- 恒設機器による炉心冷却機能の確保
- [対象設備]
 - 電源車で対応可能な機器に加えて
 - ・原子炉補機冷却水ポンプ
 - ・余熱除去系等



定期的に訓練を実施し、迅速且つ確実に対応できるよう努めてまいります。



<ケーブルの接続訓練>



<空冷式非常用発電装置の起動訓練>

発電所の運転状況

大飯発電所	出力	営業運転開始	発電電力量	発電日数
1号機	117.5万KW	昭和54年3月	22173億kwh	8,018日
2号機	117.5万KW	昭和54年12月	2385.9億kwh	8,568日
3号機	118万KW	平成3年12月	1,626.1億kwh	5,760日
4号機	118万KW	平成5年2月	1,638.8億kwh	5,778日

平成23年	
10月	11月
原子炉起動時期未定	
本格運転中	
原子炉起動時期未定	
第14回定期検査中	原子炉起動時期未定

※発電電力量および日数は平成23年9月末日現在の数値です。

平成 23 年 9 月 14 日から
平成 23 年 10 月 12 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
下内 愛結	女	尚・佐季	15区
鹿谷 俊介	男	佳則・みどり	名田庄口坂本
青木 ひまり	女	貴夫・めぐみ	成和
口手 香希	女	俊巳・知子	名田庄小倉畑
渡邊 莉琉楓	女	友広・真紀	野尻
高木 彩乃	女	俊弥・美麻	15区
山本 依月	女	篤・詩紀	笹谷
植田 ころこ	女	登・美雪	駅前
中塚 洸貴	男	儀樹・淳子	青戸
文 結香	女	公平・元栄	青戸
芝 綴花	女	平・忍	15区

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ってください。

たかさご

名前	住所 () は旧姓・旧住所
森内 太一	名田庄井上
(岩本) 智佳	(若狭町)

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
山崎 正保	89歳	男	川上
小松 誠幸	72歳	男	名田庄小倉畑
子末 千太郎	91歳	男	宮留

ごめい福をお祈りします。

まちの人口

平成 23 年 10 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,849	(-12)
男	4,303	(-7)
女	4,546	(-5)
世帯数	3,177	(-8)

保健福祉センター「なごみ」

なごみ保健課 ☎ 77-1155 (代)

- 乳幼児健康診査
 - 6～7か月児・1歳児健診 24日(木)
 - 2歳児・3歳児健診 10日(木)
- すくすく広場 18日(金)
- 一般健康相談 17日(木)
- はぐはぐの会 15日(火)
- 離乳食教室 2日(水)
- 心の健康相談・ミニデイケア 25日(金)
- 男の料理教室 1日(火)

あつとほ～むいきいき館

保健福祉室 ☎ 67-2000

- 乳幼児健康診査
 - 1歳半児・2歳児・3歳児健診 10日(木)
- すくすく広場 11日(金)
- 一般健康相談 毎週木曜日
- ふれあいのつどい 16日(水)
- 男の料理教室 12日(土)

休日在宅当番医

- 3日(木) なごみ診療所
- 6日(日) 高浜病院
- 13日(日) なごみ診療所
- 20日(日) 和田診療所
- 23日(水) 高浜病院
- 27日(日) 堀口医院



休日救急医療機関

小浜病院

あつとほ～むいきいき館 福祉バス運行表



- 納田終・井上・中地区 8日(火) 18日(金) 24日(木)
- 坂本・西谷地区 1日(火) 11日(金) 17日(木)
- 下久田・久坂・下地区 10日(木) 25日(金) 29日(火)
- 三重・小倉・美川地区 4日(金) 15日(火) 22日(火)

おおい町の景観

このページではおおい町景観30選に応募された景観を掲載しています。



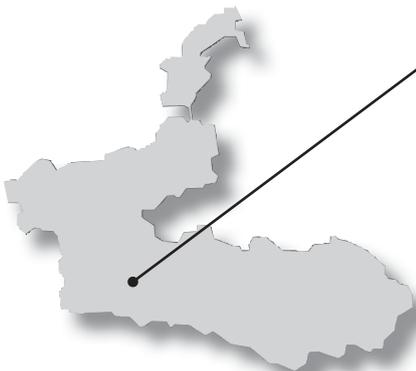
野鹿の滝

落差30mの水量豊富で勇壮かつ迫力満点の滝。近辺に約500mに渡り遊歩道が整備されている。

その昔、戦に敗れて落ち延びようとした安倍家の別当石王丸が、滝壺から光を放つ薬師如来像に逃げ道を教示されたという不思議な伝説が残されています。

写真・荒木氏（本郷）

おおい町名田庄納田終



編集後記

▼名田庄久坂区の奉納太鼓に行ってきました。地区のお祭りなので、ごちんまりしたものを想像していましたが、いやはや何とも立派なお祭りでした。3年毎に行われるこの奉納太鼓、思い出せばちょうど20年前、名田庄総合事務所に勤務していた頃、19時すぎになると太鼓の音が毎日聞こえました。あの頃はその音色に全く興味を示さず、当然祭りも見に行きませんでした。あれから3年が経ち、初めて祭りに行き、子どもたちが頑張って太鼓を叩いたリ、「棒振り」をする姿や、同級生の友人たちが「ミニティー」に貢献しているのを見て「素晴らしい」と感じました。そこに居た観衆の皆さんもきっと感動していたはずですよーと興奮して参加してみよう、たぐさんの発見と感動がありました。久坂の奉納太鼓に限らず、またまだ町には面白なお祭りやイベント、行事があります。少しずつでも皆さんにお伝えできると、もっと色々な行事に参加したいと思えます。「うちの地区でもこんなお祭りはないよやーってあるよ」とこの情報があれば是非ご連絡ください。(4062)